

KARTH 東日本大震災支援ブログの発信情報の中から、被災地の方々にとって役立つと思われる情報を抜粋して掲載しています(一部、最新情報を加筆)。

東日本大地震発生 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃、震源:三陸沖、地震規模:M9.0、最大震度 7.0  
 下記の情報は時間が経つとリンク先から情報が削除され、リンクできない場合もありますので、ご了承下さい。

## 目次

1. 地震発生後の各段階の動きと課題 (P1)
1.1 地震発生後はどのような状況になるの?その他 (P1)
1.2 避難所(地震発生直後以降)(P1)
1.3 立ち上がり段階 1 ライフライン、がれきの処理 (P2)
1.4 立ち上がり段階 2 仮設住宅 (P3)
1.5 立ち上がり段階 3 その他 (P4)
2. 被災した宅地・建物の対処の仕方 (P5)
2.1 地震国日本での暮らし方を考え直そう (P5)
2.2 住まいの被害の受けやすさを推定する (P5)
2.3 地震発生直後 1 二次災害の防止 (P5)
2.4 地震発生直後 2 被災宅地の見方 (P5)
2.5 地震発生直後 3 被災建物の見方と応急措置 (P6)
2.6 立ち上がり段階 1 被災住宅・宅地の各種支援制度等 (P6)
2.7 立ち上がり段階 2 建築制限その他の動き (P6)
3. 冠水被害 (P7)

### 1. 地震発生後の各段階の動きと課題

#### 1.1 地震発生後はどのような状況になるの?その他

A. 生活の変化	・阪神・淡路大震災時 ・ <a href="http://www5c.biglobe.ne.jp/~karth/touhoku_taiheiyouoki_jishin/shiryou/3-1_hisaigo_seikatsu_henka.pdf">http://www5c.biglobe.ne.jp/~karth/touhoku_taiheiyouoki_jishin/shiryou/3-1_hisaigo_seikatsu_henka.pdf</a>
B. 電気・水道・ガス・下水道の復旧時期の目安は?	・阪神・淡路大震災時 <a href="http://www5c.biglobe.ne.jp/~karth/touhoku_taiheiyouoki_jishin/shiryou/4-2-1_lifeline_fukkyujyokyouyou.pdf">http://www5c.biglobe.ne.jp/~karth/touhoku_taiheiyouoki_jishin/shiryou/4-2-1_lifeline_fukkyujyokyouyou.pdf</a>
C. 国の初動時の対応	・国土交通省、東日本大震災初動の記録 災害時ノウハウ集(いざという時に役立つ88の工夫とノウハウ) <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/48048039.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/48048039.html</a>

#### 1.2 避難所(地震発生直後以降、東日本大震災時)

A. 全体概要	・発災3ヵ月後で9万人が避難所生活 (理由)仮設住宅の建設の遅れ、仮設住宅の利便性の悪さ、生活支援のない仮設住宅への不安等(京都新聞6/11)	
B. 情報・物流支援	イ) 避難所への物流 取り組み状況	国土交通省 3/23、 <a href="http://www.mlit.go.jp/common/000138488.pdf">http://www.mlit.go.jp/common/000138488.pdf</a> 避難所への物流と通信の機能不全対策
	ロ) 避難所等の情報 発信体制	避難所等から容易に情報発信できる体制の整備を! 3/23 静岡県富士市ホームページ「防災情報サイト」の「災害情報」コーナーでは「避難所情報」というコーナーがあり、各避難所から情報発信ができる。 被災自治体や救援活動を行う NPO を対象に、避難所運営に必要な情報を一元管理できるシステム無償提供(3/23 京都新聞) 日本マイクロソフト社とページワン

C.暮らし	イ)避難所運営 ガイドライン	・内閣府、平成 28 年度避難所のガイドライン等の公表について <a href="http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/index.html">http://www.bousai.go.jp/taisaku/hinanjo/index.html</a>
	ロ)避難所実態調査	・内閣府、3 県全避難所に対する実態把握 全避難所 965 箇所(4/26 時点) <a href="http://www.cao.go.jp/shien/2-shien/4-zentyosa.html">http://www.cao.go.jp/shien/2-shien/4-zentyosa.html</a>
	ハ)広さ	・避難所の一人当たり専有面積 2 m <sup>2</sup> 程度、難民キャンプ基準以下 (京都新聞 5/19)
	ニ)栄養	・宮城県が行った県内避難所住民の栄養状況調査 エネルギーを調査できた避難所 266 箇所のうち、約 9 割で摂取カロリーが目標の 2 千キロカロリー以下、平均 1546 キロカロリー。(共同通信社 4/25)
	ホ)入浴	・3 割程度の避難所の入浴週 1 回程度、入浴支援が急務の課題 (読売新聞 5/13)
	ヘ)健康	・被災地 3 難の便秘、破傷風、粉塵から身を護る (朝日新聞 5/14)
D.その他	イ)在宅避難者	・津波被害を受けた自宅に住み続ける住民があとを絶たない。行き場がなく 2 階暮らし 理由:持病、避難所の閉鎖、避難所の不便さその他 岩手県:壊れた自宅で支援物資の支給を受ける避難者 1 万 7819 人(5/17 時点)。宮城県:集計していない (読売新聞 5/21)

### 1.3 立ち上がり段階 1 ライフライン、がれきの処理 (東日本大震災時)

A.ライフ ライン	イ)電気	(発災 2 ヶ月後) 6,141 戸で停電(5/6 時点)(読売新聞 5/11) 東北電力:約 4,500 戸は 5/20 頃までに復旧する見通し。残りはめどが立ってないが、がれきが撤去できれば復旧に着手できる(読売新聞 5/5) 東北電力:復旧しても住民が避難して不在のため送電できないケースが宮城県で約 1 万 4 千戸(読売新聞 5/5) (発災 3 ヶ月後) 壊滅的被害を受けた沿岸部を除き、ほぼ復旧(京都新聞 6/11)
	ロ)水道	(発災 2 ヶ月後) 約 7 万 2 千戸で断水(5/9 時点)(読売新聞 5/11) 津波で水源の井戸の塩分が抜けないケースが多く、復旧のめどが立たない地域もある。(読売新聞 5/5、朝日新聞 5/18) (発災 3 ヶ月後) 海水が井戸に流入する等で作業が遅れているが、代替水源の確保を進め、復旧への道筋がたちつつある(京都新聞 6/11)
	ハ)都市ガス	(発災 2 ヶ月後) 401,976 戸の復旧完了(5/10 時点、一部地域除く)(読売新聞 5/11) 日本ガス協会:被災地 8 県の都市ガス供給は 4 月中に完全復旧する見通し(共同通信社 4/18) (発災 3 ヶ月後) 壊滅的被害を受けた沿岸部を除き、ほぼ復旧(京都新聞 6/11)

B. がれき処理	イ) 国の取り組み	環境省の取り組み <a href="http://www.env.go.jp/jishin/index.html">http://www.env.go.jp/jishin/index.html</a> <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44473480.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44473480.html</a> 4/20 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45158515.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45158515.html</a> 5/14 5/16 環境省、全てのがれきを23年度末までに仮置き場に移し、25年度末までに最終処分する指針を被災各県などに通知。(福島県警戒区域など、撤去作業が難しい地域は対象外)(朝日新聞 5/17)
	ロ) 被災地の状況	・がれきの山撤去進まず、人手・重機不足、広域連携 国の関与不可欠 (読売新聞 5/15) <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45541518.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45541518.html</a> ・読売新聞 5/9、朝日新聞 5/10 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45158515.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45158515.html</a>
	ハ) 分別処理再資源化の提案	・一般社団法人廃棄物資源循環学会の取り組み <a href="http://jsmcwm.or.jp/">http://jsmcwm.or.jp/</a> <a href="http://eprc.kyoto-u.ac.jp/saigai/">http://eprc.kyoto-u.ac.jp/saigai/</a>
	ニ) がれきの活用	宮城県仙台市、海岸沿い約10キロの倒壊した防風林を、木材チップ化し、バイオマス発電の燃料や紙の原料にする計画 (読売新聞 5/9) 宮城県岩沼市、がれきを利用して沿岸部に津波を防ぐ10m以上の高さの丘を築造の方針 (読売新聞 5/16) 岩手県大槌町吉里吉里地区、被災者らが倒壊家屋の廃材を集めて薪ストーブの燃料に加工し、「復活の薪」の名で販売に乗り出す。がれき撤去、被災者の自立、地域活性化の一石三鳥。(岩手日報 5/20、京都新聞 5/24)、ふくしま薪ネット <a href="http://homepage2.nifty.com/masatoshi/f_makinet/">http://homepage2.nifty.com/masatoshi/f_makinet/</a>
C. その他	イ) 京都市、業界4団体とゴミ処理等防災協定締結	・京都新聞 4/28 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44634581.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44634581.html</a>

#### 1.4 立ち上がり段階2 仮設住宅(東日本大震災時)

A. 国の取り組み	イ) 概要(着工状況、完成見通し他)	国交省、概要 <a href="http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/jutakukentiku_house_fr_000035.html">http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/jutakukentiku_house_fr_000035.html</a> 国交省、被災者向け住宅供給の促進等に関する検討会議 第1回 3/28、第2回 4/5 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44185109.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44185109.html</a> 同上会議第3回 4/20 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44486769.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44486769.html</a>
	ロ) 被災地の地域産材の活用の支援	・4/1、国土交通省住宅局 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44099705.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44099705.html</a>
	ハ) 輸入住宅の活用	・輸入住宅の提供事業者の受付 4/15~25(一般社団法人 すまいづくりまちづくりセンター連合会 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44390859.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44390859.html</a> )
	ニ) 仮設住宅入居条件の緩和	・5/18、これまで認めていなかった下記の条件を認める方針を決定。 県外の仮設住宅から地元の仮設住宅への転居 福島県の緊急時避難準備区域で、仮設住宅代わりに自治体が借り上げた民間賃貸住宅への入居を条件付で認める(朝日新聞 5/19)
B. 被災自治体	イ) 被災地の地元の仮設住宅建設事業者公募	・福島県 4/11~18 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44390807.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44390807.html</a> ・岩手県 4/18~5/2、宮城県 4/19~28、 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44486934.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44486934.html</a> ・公募結果 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44959562.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44959562.html</a>
	ロ) 民間賃貸住宅借り上げ「みなし仮設住宅」	<a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44944319.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44944319.html</a> 課題、6/8 朝日新聞 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46696883.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46696883.html</a>

C. 建築業界	イ) 応急仮設木造住宅建設協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>同左協議会設立 4/12</li> <li>全国建設労働組合総連合、(社)全国中小建築工事業団体連合会・工務店サポートセンター、(社)日本建築士会連合会の連携</li> <li>宮城・福島・岩手各県に各 500 戸の住宅建設を目指す</li> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44552745.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44552745.html</a></li> </ul>
D. 課題	イ) 入居条件の自治体による差	<ul style="list-style-type: none"> <li>6/26 朝日新聞、入居条件の自治体による差</li> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46697065.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46697065.html</a></li> </ul>
	ロ) 建設用地の不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝日新聞 4/26、建設用地の不足</li> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44862509.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44862509.html</a></li> <li>被災地住民による用地の支援</li> <li>集落内や高台の民有地の無償提供等</li> <li>・岩手県陸前高田市長洞地区(NHKTV)</li> <li>・宮城県南三陸町、30 件の申し出あり(朝日新聞 4/28)</li> <li>・140 件の申し出あり(NHKTV 5/9)</li> <li>・高台の民有地の山林を地域に提供・開拓し、集落全体で移住計画(NHKTV 5/9)</li> </ul>
	ハ) 居住性	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災地仮設住宅居住改善ネットワーク <a href="http://blog.livedoor.jp/kasetsu123/">http://blog.livedoor.jp/kasetsu123/</a></li> </ul>
	ニ) 入居率の低さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震発生 3 ヶ月後で完成した仮設住宅は必要戸数の半数程度、生活支援の不安などから入居率も 4 割程度(6/9 時点で 12,077 人)。</li> <li>東北 3 県は 5 月に必要戸数を約 2 万戸減らす見直しをした。公営住宅や民間住宅への入居が増えたため、さらなる見直しの必要の可能性あり。(京都新聞 6/11)</li> </ul>
E. 仮設住宅バリエーション	イ) 木造仮設住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>木造仮設住宅の建設の動き</li> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44552745.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44552745.html</a></li> </ul>
	ロ) 長屋型ケア仮設住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩手県釜石市、長屋型ケア仮設住宅</li> <li>介護拠点や託児所を併設、100 戸、東大と連携、5/23 から着工(読売新聞 5/17)</li> </ul>
F. 提言		<ul style="list-style-type: none"> <li>仮設市街地・集落づくりの緊急提言 3/25</li> <li>仮設市街地研究会 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44210687.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44210687.html</a></li> </ul>

### 1.5 立ち上がり段階 3 その他(東日本大震災時)

A. 被災者の生活	イ) 生活保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城・福島両県で避難所生活で生活費がかからないことや義捐金を受けとったことを理由にした生活保護の廃止や停止が相次ぎ、国も実態調査に乗り出す予定(京都新聞 6/5)</li> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46236499.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46236499.html</a></li> </ul>
B. 住宅以外	イ) 病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災 3 県の沿岸部の中核的 46 病院・診療所のうち 4 割の 19 病院が復旧困難(理由)建物損壊、収束の兆しが見えない原発事故、スタッフ確保の困難さ(京都新聞 6/11)</li> </ul>
C. 行政の動き	イ) 被災地の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災地の自治体の首長 41 人へのアンケート結果</li> <li>生活再建の目途立たず 66%、喫緊の課題:住宅問題(6 割以上)、がれき撤去、雇用(読売新聞 5/11)</li> </ul>
	ロ) 復旧・復興の技術支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>国土交通省、震災復旧・復興に資する技術情報の公開 7/6</li> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46637956.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46637956.html</a></li> </ul>
D. 各種支援	イ) 東日本大震災支援全国ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li><a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44272955.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44272955.html</a></li> </ul>

## 2. 被災した宅地・建物の対処の仕方

### 2.1 地震国日本での暮らし方を考え直そう

[http://karth.org/wp/wp-content/uploads/2014/10/C\\_jishintaikoku\\_kurashikata\\_110317.pdf](http://karth.org/wp/wp-content/uploads/2014/10/C_jishintaikoku_kurashikata_110317.pdf)

### 2.2 住まいの被害の受けやすさを推定する

A. お住まいの敷地の地盤のゆれやすさを調べる	・各地の地震動予測地図、 (独)防災科学技術研究所、「地震ハザードステーション J-SHIS」 <a href="http://www.j-shis.bosai.go.jp/">http://www.j-shis.bosai.go.jp/</a>
B. 各地の防災マップを見る	・国土交通省、ハザードマップポータルサイト <a href="http://disapotal.gsi.go.jp/">http://disapotal.gsi.go.jp/</a>
C. 最初の強い揺れはどの程度続くの？	・気象庁 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43918727.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43918727.html</a>

### 2.3 地震発生直後 1 二次災害の防止(東日本大震災時)

A.余震	イ) 余震はいつまで続くの？	・気象庁 <a href="http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/aftershocks/index_whats_aftershock.html">http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/aftershocks/index_whats_aftershock.html</a>
B.火災	イ) 出火防止対策	・仙台市 他 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43967341.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43967341.html</a>
	ロ) 津波による火災被害	<a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44440565.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44440565.html</a> <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46421321.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46421321.html</a>
C.梅雨・台風	イ) 梅雨・台風の2次災害防止策	・ <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46225681.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46225681.html</a>

### 2.4 地震発生直後 2 被災宅地の見方

A.被災宅地の危険度判定	イ) 危険度判定とは？	・被災宅地危険度判定連絡協議会、 <a href="http://www.hisaitakuti.jp/judgment.html">http://www.hisaitakuti.jp/judgment.html</a>
B.宅地・擁壁の見方と修復方法	イ) その1	・ <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44062874.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44062874.html</a>
	ロ) その2	・ <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44063368.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44063368.html</a>
	ハ) わが家の宅地安全マニュアル、我が家の擁壁チェックシート(案)	・国土交通省、 <a href="http://www.mlit.go.jp/crd/pamphlet.html">http://www.mlit.go.jp/crd/pamphlet.html</a>
	ニ) 新潟中越地震の被災宅地の復旧技術マニュアル等	・国土交通省、 <a href="http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha04/04/041227_3_.html">http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha04/04/041227_3_.html</a>
	ホ) 宅地擁壁老朽化判定マニュアル案	・国土交通省、 <a href="http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/jogen_hantei.htm">http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/jogen_hantei.htm</a>
D.その他	イ) 宅地造成等規制法とは？	・国土交通省、 <a href="http://www.mlit.go.jp/crd/pamphlet.html">http://www.mlit.go.jp/crd/pamphlet.html</a> <a href="http://www.mlit.go.jp/crd/web/gaiyo/gaiyo.htm">http://www.mlit.go.jp/crd/web/gaiyo/gaiyo.htm</a>

## 2.5 地震発生直後3 被災建物の見方と応急措置

A.地震発生後、被災した建物や地盤への対処のしかたは		<a href="http://karth.org/wp/wp-content/uploads/2014/10/B_hasseigo_taisyo_110317.pdf">http://karth.org/wp/wp-content/uploads/2014/10/B_hasseigo_taisyo_110317.pdf</a>
B. 応急危険度判定	イ) 応急危険度判定とは？	・ <a href="http://www.kenchiku-bosai.or.jp/Jimukyoku/Oukyu/Oukyu.htm">http://www.kenchiku-bosai.or.jp/Jimukyoku/Oukyu/Oukyu.htm</a>
	ロ) 応急危険度判定やり災証明の調査結果を誤解しないで！	・ <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44070643.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44070643.html</a>
C. 災証明調査	イ) 災証明とは？	・内閣府、 <a href="http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/risaisyoumeisyo.html">http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/risaisyoumeisyo.html</a>
	ロ) 全壊・半壊等の用語の定義	・内閣府、災害に係る住家の被害認定 <a href="http://www.bousai.go.jp/taisaku/unyou.html">http://www.bousai.go.jp/taisaku/unyou.html</a>
	ハ) 液状化住宅の救済措置-被災建物の被害認定の新運用基準	・ <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44865007.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44865007.html</a> ・内閣府、 <a href="http://www.bousai.go.jp/taisaku/unyou.html">http://www.bousai.go.jp/taisaku/unyou.html</a>
D. 二次災害防止応急措置の方法		・KARTH資料 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43924478.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43924478.html</a>

## 2.6 立ち上がり段階1 被災住宅・宅地の各種支援制度等

A. 公的支援制度	イ) 各種制度の概要	・内閣府、 <a href="http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/seido.html">http://www.bousai.go.jp/taisaku/hisaisyagousei/seido.html</a>
	ロ) 被災者生活再建支援法とは？	・内閣府、 <a href="http://www.bousai.go.jp/taisaku/seikatsusaiken/shiensya.html">http://www.bousai.go.jp/taisaku/seikatsusaiken/shiensya.html</a>
	ハ) 災害復興住宅融資	・住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫) ・ <a href="http://www.jhf.go.jp/customer/yushi/info/saigai.html">http://www.jhf.go.jp/customer/yushi/info/saigai.html</a> ・ <a href="http://www.jhf.go.jp/topics/saigai_20160414.html">http://www.jhf.go.jp/topics/saigai_20160414.html</a>
	ニ) 被災宅地の修復支援	・住宅金融支援機構、液状化や地滑り被害を受けた宅地の補修工事資金に対して「災害復興住宅融資」と同じ条件で融資する制度を新設 ・ <a href="http://www.jhf.go.jp/customer/yushi/info/takuchi.html">http://www.jhf.go.jp/customer/yushi/info/takuchi.html</a> ・ <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45560212.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/45560212.html</a>
	ホ) 生活再建・事業再建ハンドブック発行(政府広報)	<a href="http://www.gov-online.go.jp/sp/shinsai/">http://www.gov-online.go.jp/sp/shinsai/</a>
	ヘ) 液状化被害を受けた建物の損害認定基準の緩和	・6/24 日本損害保険協会、地震保険支払い査定時の損害認定基準の緩和 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46421023.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46421023.html</a>
B. 建物修復	イ) 被災度区分判定・復旧体制とは？	・(財)日本建築防災協会 <a href="http://www.kenchiku-bosai.or.jp/jimukyoku/kubunn/index.html">http://www.kenchiku-bosai.or.jp/jimukyoku/kubunn/index.html</a>
	ロ) 液状化住宅の補修方法	・(社)日本建築構造技術者協会 <a href="http://www.jsca-chiba.com/PDF/110617_ekijyoka.pdf">http://www.jsca-chiba.com/PDF/110617_ekijyoka.pdf</a>

## 2.7 立ち上がり段階2 建築制限その他の動き(東日本大震災時)

A. 建築制限		制限期間、最長8ヶ月に延長 4/14 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44472128.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44472128.html</a>
B. 建設資材不足	イ) 住宅建設資材不足対策	・国土交通省他 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43984199.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/43984199.html</a>
	ロ) 住宅建設資材不足に関する緊急アンケート結果 4/5	・国土交通省他 <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44185021.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/44185021.html</a>

### 3.冠水被害（東日本大震災時）

A. 冠水	イ) 海水による冠水車両の取り扱い注意	海水による冠水車両に火災の恐れ（一般社団法人 日本自動車連盟） <a href="http://www.jaf.or.jp/profile/news/file/2010_51.htm">http://www.jaf.or.jp/profile/news/file/2010_51.htm</a> 冠水路で車が突然止まった場合の対策（同上） <a href="http://www.jaf.or.jp/qa/accident/trouble/05.htm">http://www.jaf.or.jp/qa/accident/trouble/05.htm</a>
	ロ) 身近にできる浸水防止対策	横浜市港北区 <a href="http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/doboku/osirase/news/20endo/sinsuibousitaisaku.html">http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/doboku/osirase/news/20endo/sinsuibousitaisaku.html</a> (財)日本建築防災協会編集・発行、「家屋の浸水対策マニュアル 我が家の大雨対策 安心な暮らしのために」、2001 (財)日本建築防災協会編集・発行、「家屋の浸水対策ガイドブック 安心な暮らしのために」、2001
	ハ) 水害時の衛生対策と消毒方法	・横浜市保健所 <a href="http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/seikatsu/saigai.html#suigai">http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/seikatsu/saigai.html#suigai</a>
	ニ) 浸水情報の整備	・6/30、国土交通省、浸水情報メールの配信スタート <a href="http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46436511.html">http://karth-tohoku.sblo.jp/article/46436511.html</a>